

新型コロナワクチン「秋開始接種」が始まります

9月20日以降、生後6カ月以上の全ての人に対して、オミクロン株（XBB.1.5）に対応した1価ワクチンの接種が開始されます。接種券の発送は次のとおりです。また、6月以降にワクチン接種した人は前回接種から3カ月経過してから発送します。

- ① 65歳以上の人は春開始接種時に申請した64歳以下の医療・高齢者施設従事者→9月上旬発送
- ② ①以外の人→9月下旬発送

● 集団接種は実施しません。

接種券が届き次第、医療機関へ直接ご予約をお願いします。実際の接種日は医療機関によって異なりますので、直接ご確認ください。実施医療機関の詳細は、接種券に同封の案内文やホームページをご確認ください。

- 5歳以上の人で、3回目以降の接種は今回発送する接種券（ピンク色）のみ使用できます。
- 転入した人で接種券の手続きがお済でない人は、手続きを行ってください。



特例臨時接種＝自己負担なし	
	5月8日～9月19日
12歳以上	令和5年春開始接種 初回接種（1・2回目接種）を終了した以下の方が対象 ・高齢者（65歳以上） ・基礎疾患を有する人（12～64歳） ・医療従事者など オミクロン株対応2価ワクチン 上記以外の人 →
5～11歳	・基礎疾患を有する人（5～11歳）は、さらに1回追加接種が可能 ・追加接種 オミクロン株対応2価ワクチン
6カ月～4歳	初回接種（1～3回目接種） → 従来型ワクチン



▲ 接種券の手続き（転入した人）



▲ ワクチン接種について

基礎疾患を有する人で、早めに接種券を希望する場合は、コールセンターへご連絡ください。

■ 問合せ

新型コロナワクチン接種コールセンター（健康長寿課内） ☎ 73-8000

あわらし公式

LINE

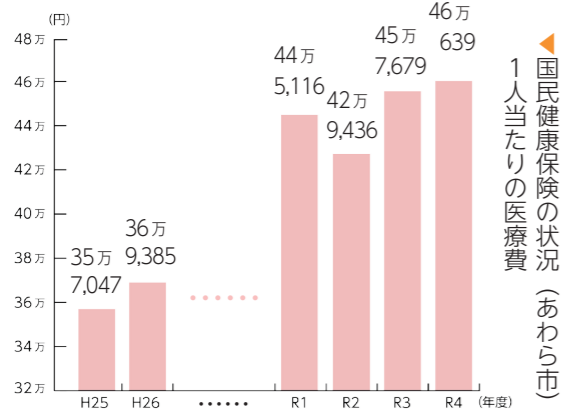
はじめます！

問合せ 政策広報課 ☎ 73-8005

LINE 友だち 募集中！



加入者一人当たりの医療費が増えています



国民健康保険加入者一人当たりの医療費は、平成25年度には約36万円でしたが、高齢化や医療の高度化により、令和4年度には約46万円と大きく増加しています。一人一人が医療機関の適正受診を心掛けることで、医療費の抑制につながります。

■ 重複受診はやめましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診する「重複受診」は、同じような検査や処置が行われて費用がかかるだけでなく、投薬や注射などを繰り返すことで、体への負担や副作用も心配されます。自分や家族の健康状態を把握してくれる、かかりつけ医がいると安心です。

■ ジェネリック医薬品について医師に相談しましょう

ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間が終わり、同じ成分・効能で売り出される安価な医薬品です。ジェネリック医薬品は、全ての薬に存在するわけではないので、一度医師に相談してみましょう。

■ 交通事故などで国民健康保険を使用するときは必ず届出を！

交通事故など、第三者に負傷させられ、保険証を使って診療を受ける場合、医療機関に申し出をするとともに、保険者（あわらし市）への届出が必要です。事情によっては保険給付が受けられなかったり、制限される場合があります。

■ 特定健診を受けましょう

医療費の多くは、高血圧や高血糖などの生活習慣病の治療で占められています。生活習慣病は自覚症状がなく重症化しやすいため、特定健診やがん検診を受けて、早期発見・早期治療に努めましょう。また、日ごろの生活習慣の見直しやバランスの取れた食生活、適度な運動を心がけましょう。

■ 休日や夜間の受診を見直しましょう

急病など緊急性が高い症状以外での休日や夜間の受診は、ご自身の費用負担も増加し、急病人の治療に支障をきたします。日ごろから自分や家族の健康状態を把握し、体調が悪くなったら早めに受診しましょう。

<お届けする情報>

- 市政に関する情報
- 防災に関する情報
- ごみに関する情報
- その他イベント情報やお得情報 など

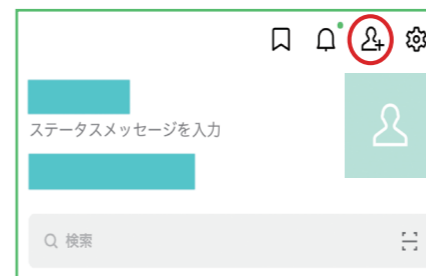
友だち登録募集中！



運用開始は10月上旬を予定！

友だち登録方法

- ① LINE アプリを起動
「友だち追加」ボタンをタップ



- ② 二次元コードボタンを選択し、二次元コードを読み取って登録

